



あたらき大地

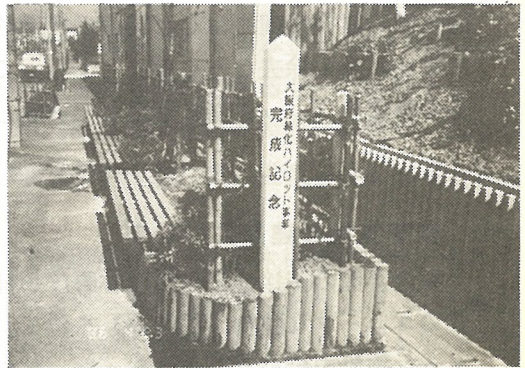


1986年 5月号 NO. 14

“ 団地内中央通りに緑化パイロット事業が完成 ”

予てより工事中であった緑化パイロット事業（街路緑化のための植樹）が、去る3月20日に完成した。

中央通りの歩道西側延1,000mの区間に、なんきんはぜ95本の高木とさざんか・しゃりんばい・アベリアなどの低木が植樹され、又バス停4カ所にベンチを兼ねた植樹柵が設置されるなど緑化事業のモデルとして各方面から注目されている。完成を祝うため同月25日



ウッドリーム大阪で大阪府農林部をはじめ、美原町その他黒山警察署など関係先20名を招き、それに組合員約30名が参加して祝賀会が行われた。

国及び大阪府の緑化モデル地区の第1号として、当団地メイン通りの中央通りが選定されたことは、環境整備を前向きに進めていこうとする当組合にとって時宜に適った意義深いものであると考えられ、この緑化を契機に広く環境美化意識の高揚をはかることが望まれる。

< 理事会の議事録から >

★ 活路開拓事業について

組合員の団地内土地、建物に対し現在再売買予約に基く所有権移転請求権の仮登記を設定しており、昭和63年度末にその期限が到来するが期限後にその対応策をどうするか、同時に今後の組合運営並びに団地のあり方、将来方向などについて検討していくために「活路開拓委員会」を設け、この問題についてお互いに調査研究の上、当団地の長期ビジョンを策定することになった。この委員会の構成メンバーは各社より1名ずつ選出し、組合員全員が一丸となってこの問題に取り組むこととなった。



なお、この事業は大阪府中小企業団体中央会の活路開拓調査事業として、補助金80万円の交付をうけることになっている。

★ 転貸融資の貸付金利引下げ並びに担保評価の増額について

最近の公定歩合引下げに伴う銀行貸付金利の低下により、組合転貸融資の貸付金利も併行して引下げるようになった。引下げに当っては、商中と住友銀行でその引下げの時期と巾がまちまちであるため、各々引下げられた都度それ以降の貸付けについて引下げていくこととなった。

また、団地内の工場用地に対する担保評価（担保設定限度）が現在坪当たり26万円となっているが、最近の値上り状況等を勘案してこれを坪当たり32万円（土地評価額坪40万×80%）に増額することが決定された。



★ 団地内環境整備の推進について

さきの緑化パイロット事業の完成を契機に、今後団地内の環境を整備していくため、緑化樹の維持管理をはじめ清掃の定期的実施、街灯の完備、路上放置の木材整理、それに違法駐車除去などを徹底して行うことになり、環境整備委員会が主体となってこれらの整備をブロック別に管理して実施していくことになった。

★ 喫茶施設の建設について

組合会館の隣接地に61年度林野庁の補助対象事業として、間伐材を利用した丸太小屋式のユニークな建物¹（約20坪）を建て、組合員の福利厚生事業の一環として喫茶・レストラン施設を設けることとなった。なお開設は、事前準備等もあって今年10～11月になる見込み。

★ パンフレットの追加配布分の値段について

さきに作製した組合パンフレット（各社宛20部づつ無料で配布済）について、各社から追加配布の希望があるため、1部200円で配布することになり、又同パンフレット中の団地内写真、案内図等6頁セット（表紙の神代杉、団地全景、組合会館他共同施設、ウッドルームの各写真5頁に組合員企業あんない図の6頁）を各社のパンフレットに挿入使用する希望もあるため、これを1セット40円で配布することになった。



“木栄会”だより

★ 第3回通常総会を開催

去る4月18日（金）午後6時より、「ウッドルーム大阪」研修室において、第3回木栄会の総会が行われました。

会則に基づき、60年度事業及び決算報告、61年度事業計画（案）、予算（案）、会費徴収方法（案）等がそれぞれ承認可決され、また役員改選では高島正一会長（東部木材株）以下新役員が選ばれた。

総会にさきがけ、今堀努先生を講師に招き、「61年の経済の特色」というテーマで時事講演会が開かれ、先生の的を射たユーモアたっぷりな講演を明日の経営に活かそうと皆熱心に聴講した。

総会終了後、懇親会が行われ、会員同志の親睦と友好をはかり、おわりに「木栄会」の今後ますますの発展を期して、橋本健介前会長の三本締で閉会されました。

【組合員企業の紹介シリーズ】『うちの会社』

〔その14〕

株式会社 建 社長 中村正作



わが社は昭和46年12月、株式会社紅中の卸部門を分離独立し、資本金3,000万円にて設立された合板・新建材及び住宅設備機器の卸売り販売を目的とする会社であります。

営業所は当木材団地内の美原営業所のほかに市内は浪速区幸町に大阪営業所を、高槻市の上牧には高槻営業所を又京都市の西京極に京都営業所を設けて、近畿一円をテリトリーに活動しております。

61年4月現在の従業員数は40名です。現状私達のお得意先である木材建材販売店をとりまく環境は大変厳しく、市場は年々縮小しているといっても過言ではありません。しかしながら、その厳しい環境の中にあっても成長意欲を失わず健闘されているお店も少なくありません。私達はそのような意欲的なお客様の繁栄の為にどう役立つことが出来るのかを常に考えて行動しようを合言葉に、お客様との共存共栄を企業理念として毎日の営業活動に当たっております。合板、建材、住器の物流を担うと同時に、高度情報化社会の時流に沿った時代の変化を的確に捉まえながら、新鮮な情報の提供を強く求められております。

そこで私達は有力新聞社の協力を得て、優良木材店と工務店とのグループ化による良質木造住宅の建設や白蟻防除業者と木材建材店とのドッキング等いろいろな協業化、協同化を図り、同業の建材卸業者とは一味違う活動をめざしております。

扱い品目は合板・新建材・住宅設備機器の他に外壁材パワーボード・防蟻剤キシラモン等々住関連商品全般にわたっております。

木材団地協同組合員の一員として、恥じないよう頑張りますので、今後とも御指導の程よろしく申し上げます。

“ウッドルーム”だより

★ ウッドルーム企画展示一新する

昨去6月8日にオープン以来、独自の企画として展示してきた、「集成材の世界」と



タイトルを付けた企画展示を、今年度より模様がえするため、同企画委員会では準備を進めてまいりましたが、このたび完成し一般公開されている。

今回の展示は、「内地材の世界」というタイトルで、47都道府県の県木・県鳥の紹介をメインにして、各県産材の見本展示、又国産材をいろいろな統計、分布等から見たパネル展示と、盛りだくさんに木材の素晴らしさを、十分アピールできる展示をしております。皆様方も是非一度、ご見学いただきお客様のご案内等にご利用下さい。



★ 住宅問題講演会

去る3月27日、ウッドリーム講習会シリーズNo.13として、元建設省住宅局長、現(社)全国市街地再開発協会理事長である松谷蒼一郎氏を招き、午後1時半より4時まで、「住まいの未来像」(住まいの現状と問題点)と題して講演会が開催された。

当日は同氏の知名度も有り、組合員をはじめ建築関係の方や一般の方々約50名余りの聴講者があり、長年、建設省の幹部として得た知識や体験をもとに同氏の興味深い講話に聞き入っていた。

講話のあと、中川理事長が進行役となって、質疑応答方式によるディスカッションが行われ、建築基準法の問題、現在組合が検討している木造三階建住宅の問題また高齢化社会における住宅問題等にも話がおよび大変有意義な講演会であった。

なお、翌週松谷氏より建設省指導課長の紹介を受け、在来工法三階建関西間による強度見直しの陳状を行ったが、当方にとって非常に好意的であった。



★ 販売促進セミナー

去る3月2日(日)に、“より早く工法を改良して低コストで利益を上げ、大手に打ち勝つ大工・工務店生き残りセミナー”が、日本合板技術研究所理事長岩田優氏と村田式生体実践理論で有名な村田保次氏の両名を講師に迎え、販売促進実践セミナーが行われた。

(1) 住宅セールスの心構え (2) 需要掘越し作戦 (3) 施主紹介研究飛込み者紹介を100%受注に結びつけるには (4) 飛込み実践ロールプレイングの4項目について生きた豊富な資料のもとに熱弁をふるわれ手法が披露された。

各種多方面からの聴講者47名は熱心にメモをとり、少しでも実践に生かそうと聞き入っていた。質疑応答時には、たくさんの質疑が交わされ、充実したセミナーであった。

★ 木材知識講習会

去る3月19日(木)に第3回標記講習会が開催された。今回のテーマは、大建工業㈱の「最近の住宅の床材について」、山王木材㈱の「北海道産広葉樹と北米産広葉樹について」、日本住宅パネル工業㈱の「台形集成材(間伐材小径木利用)について」、そして越井木材工業㈱の「木材の防腐処理方法とその薬材について」の4社によって、スライド・ビデオなどを利用して行われ、参加者の好評を得た。なかでも対話形式の講習もあって、熱心な質疑が交わされ充実した講習会であった。

次回は5月21日で、住友林業とカラーコーディネーター高木美智子さんの「生活と色」という講演が行われます。

★ 木のふれあいツアー

去る4月1日から、ウッドリーム大阪を軸とした木に興味のある方を対象とした木のふれあいサークル「ウッドリーム友の会」が発足し、一カ月足らずで150人の入会があった。

今回、まず初回はその記念事業として、建築の原点伊勢神宮へのツアーを行い、68年の遷宮用材等の見学会を実施した。

一般の見学が困難な場所でもあり、又参加者54名は木に大に関心を持っている方ばかりであったため、見るところすべて感銘をうけ時の過ぎるのを忘れて熱心に見学、担当者も質問攻めに大わらわであった。

当日は雨天にもかかわらず、参加者には十二分に満足できる1日であったためか、来年も是非木のふれあいツアーの企画を行ってほしいとの声が多かった。

なお、来年度は木曽の山林見学が検討されている。

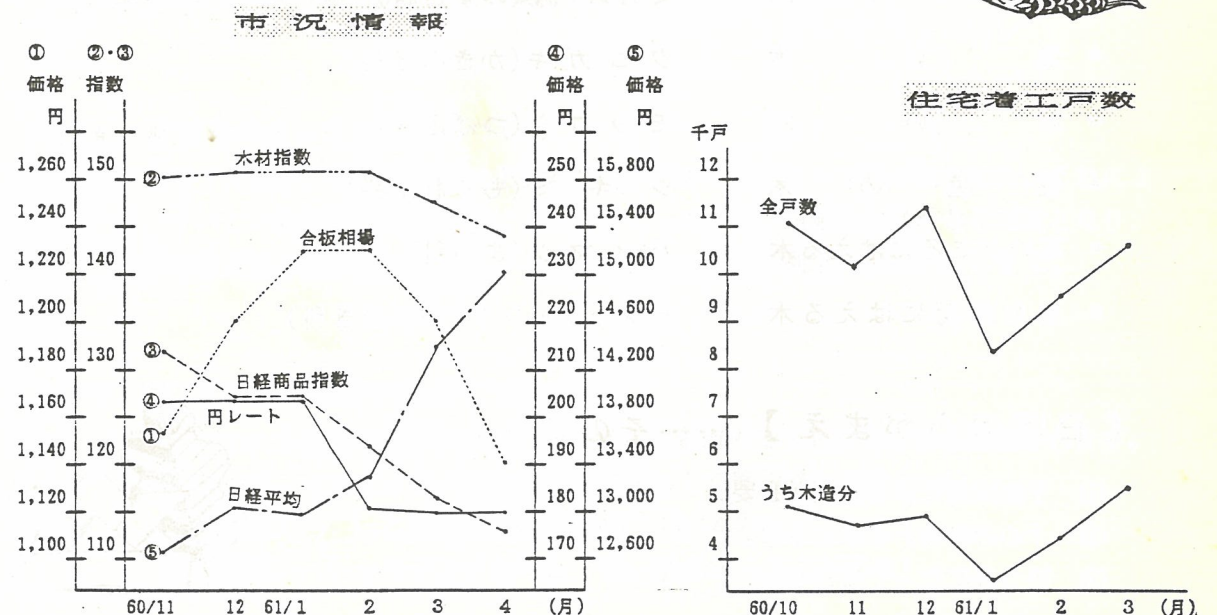


(神宮木工所見学風景)

★ フォレストリーセンターのJ・ブラックウェル夫妻が来所

昨年、ウッドリーム開所時に締結した姉妹センター、アメリカオレゴン州ポートランドにある、ワールドフォレストリーセンターの代表者、ジョン・ブラックウェル氏とその夫人を第37回全国植樹祭にご招待すべく準備をすすめていたところ、このほど正式に来日來阪されることに決定した。

ご夫妻は5月10日に当団地のウッドリームを訪問されたあと翌11日植樹祭に参列、当日夕方組合主催による歓迎パーティーに出席され、姉妹センターとしての友好親善を深めることになっている。当夜は各社よりの代表出席者(会費1人1万円)を募集している(奥様同伴歓迎)。

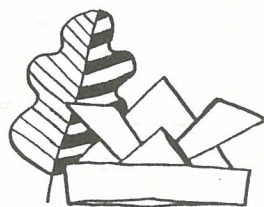


日本で代表される木々のいろいろ

* 太	い	木	鹿児島県始良郡蒲生町八幡神社にあるクスノキで周囲24.2m
* 高	い	木	福島県安達郡岩代町大字杉沢にあるスギの木で高さ68m
* 古	い	木	縄文杉(屋久島・推定樹齢7200年)
* 重	い	木	ウバメガシ(ぶな科) 比重 0.99
* 軽	い	木	キリ(ごまのはぐさ科) 比重 0.29
* 燃えにくい		木	イス(まんさく科)
* 柔らかい		木	キリ(ごまのはぐさ科)
* 腐りにくい		木	ヤマグワ(くわ科)
* 音の反響の少ない		木	キリ(ごまのはぐさ科)
* 熱伝導の悪い		木	キリ(ごまのはぐさ科)
* 堅い		木	オノオレ(かばのき科)
* 香りの強い		木	クスノキ(くすのき科)
* 育ちの早い		木	キリ(ごまのはぐさ科)
* 育ちの遅い		木	イス(まんさく科)
* 白い		木	ミズキ(みずき科)
* 黒い		木	クロガキ(かきのき科)
* 赤い		木	モッコク(つばき科)
* 桃色の		木	シキミ(もくれん科)
* 高いところにはえる		木	ハイマツ(まつ科)
* 急な斜面にはえる		木	ヒメヤシャブシ(かばのき科)

【日頃の心がまえ】……その3

- (1) 予測困難だから計画が必要。
- (2) 「心の修理」を忘れるな。
- (3) 待つ身になって報告せよ。



“ちょっと一言”



(株)丸正製材所 和中 禎造

球団創立50周年を記念した阪神タイガースが昨年優勝し、久しぶりに大阪に活気がよみがえった。吉田監督はチームが一丸となった勝利であると言っている。会社においても、社長以下一丸とならねば厳しい業界から生き残れない。組合運営はさらにむずかしいが、昨年組合理事に就任して1年を経過しその間、感じたことは中川理事長という素晴らしい船頭のもとで組合員がよくまとまって荒波を乗り越えている立派な協同組合だということである。

昨年「ウッドリーム大阪」が誕生して間もなく1周年を迎える。今年はメイン展示として、「内地材の世界」という企画で展示が行われるが、木材業者としてははずかしくない知識を身につけ、プロとして、はずかしくない業界人となるために、「ウッドリーム大阪」を有効に活用し勉強していかねばならないと思う。お得意の木材店、工務店あるいは設計士、さらにユーザーの人達を「ウッドリーム大阪」へ案内し、木の良さ、木の使いやすさをもっとPRしなくてはならないと思う。

“組合事務局だより”



★ 事務局職員の動き

組合事務局の管理人として勤務していた福永実男(66才)、トミ子(60才)夫妻、並びに郵便局の業務を担当していた北尾ふじ枝(64才)職員は、去る3月20日付で退職しました。

その後任として山本郁生(54才)、節子(53才)夫妻が事務局管理人として、また、高岡千鶴(20才)職員が郵便局の業務をそれぞれ担当しています。

★ 郵便局のオンライン化について

去る3月24日、美原木材団地簡易郵便局の業務がオンライン化されました。これにより、すべての通常貯金通帳の使用が可能となったほか、通帳式定額貯金も可能となり、一步取扱業務が拡大されました。みなさま方の一層のご利用を期待いたします。

★ 第24期通常総会の開催について

例年行われる組合の通常総会が、今年度も大阪市内で下記日時により開催されます。具体的な内容、スケジュール等については追ってご案内致します。

(開催日時) 昭和61年5月27日(火) 12:00~

(開催場所) ホリディイン南海 大阪(大阪市内南区左衛門町)

★ 団地内の環境整備について

環境整備委員会（豊岡衛委員長）では、緑化パイロット事業の完成を契機に広く団地内の環境整備と美化に取り組み、街灯の整備、道路駐車及び放置の問題解決、街路緑化樹の管理、団地内の清掃などについて、抜本的な管理対策を講じていきたいと考えています。

同委員会では今後、環境整備に関する内部ルールを定め、ブロック別に管理していくことにしておりますので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

★ 組合からの連絡・案内について

組合業務の多様化と、FAX回線の普及化（組合員保有率 現在96%）に伴い、対組合員への事務連絡、案内、情報提供等は、すべてFAX通信でさせていただいております。去る4月以降は、組合員への各種通信は「事務連絡」と「情報提供」とに分け、それぞれの発信記号として、“61組連第〇号”又は“61組清第〇号”を文書内に明記することいたしましたので、各社で受付文書の管理をしていただくようご留意下さい。

（欠書があれば、組合へ申し入れて下さい。）

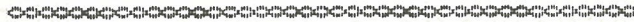


【 編 集 メ モ 】

ウッドリームが出来たことによりこの団地を訪れる人が数多くなっております。緑化パイロット事業が完成したこの機会に、今後は“団地内の環境整備”ということに少しでも目を向けていただけたらと思います。

そのウッドリームも来月開所一周年を迎え、4月より企画展示も一新され来館者を内地材の世界へ案内しております。

又、この“あたらしき大地”も“あたらしい”ものを求めています。ご意見・ご感想又新企画案 et c . . . どしどしお寄せ下さい。 (編集部)



企業を守る損害保険のことなら
(株) 大阪木材団地サービスへ

各種 火災・自動車・傷害保険を取り扱っております。

南河内郡美原町木材通四丁目1番1号

大阪木材工場団地協同組合内 tel 0723-61-2670~1